



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2022～2023年度 RI会長 ジェニファー・ジョーンズ
RIテーマ イマジン ローター

クラブテーマ「楽しい例会 楽しいローター」

会長 小林 勝 幹事 杉山順一

第1512回 例会 2022.11. 4(金)晴

司会：原 兄多君
ローターソング「奉仕の理想」 指揮：鈴木俊也君

事務所 三島市泉町9-8 1F南
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータークラブ 検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

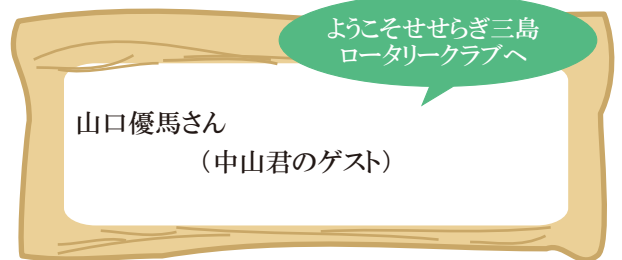
会長 小林 勝君



前回、星野リゾートの話をしました、今日はこの続きをします。

星野リゾートは現在、日本だけではなく世界各所に展開しています。星野社長曰く、かつては商品やサービスの機能や質が他社より優れていれば競争に勝てました。しかし昨今、機能上の差別化がますます難しくなっています。例えばレンタカーを借りるとします。レンタカー屋でどの車を借りても故障など絶対しません。そして燃費の良い車ばかりです。レストランでは以前は美味しいということが競争力になっていましたが、今では美味しくないとレストランを探す方が難しくなりました。商品やサービスの機能や質が変わらない均質化することをコモド化と言います。コモド化は成熟した業種に多いのですが、勝ち残るには体力勝負になることが多いです。体力勝負は資本力のある企業には敵いません。

我々 中小企業はどうしたら良いか真剣に考えておきましょう。



おめでとう

会員誕生日 10月1日 土屋 巧君
10月31日 野村諒子君
11月10日 岡 良森君
入会記念日 11月4日 大村典央君
11月9日 鈴木俊也君



幹事報告

幹事 杉山順一君

- ①コロナが身近になって来ています。感染対策の徹底を宜しく願います。
- ②10月23日健康増進例会に皆様お疲れ様でした。初めての試みでどうかと思いましたが非常に良い例会だったと思います。親睦委員会の皆様ありがとうございました。
- ③10月29日(土)13時～イトーヨーカドー三島店でポリオ根絶募金活動を実施し募金総額9万2390円集まりました。皆様ご協力ありがとうございました。
- ④11月11日(金)例会は昼例会になります。

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	22/33	66.67%	27/33	81.82%
今回	31/34	91.20%	会員総数	35名
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。			

伊丹君、杉橋君、山口(雅)君

(*出席免除会員の欠席者 山本君)

卓話

野村諒子君

「儲けものの命と思って出来ることをしていたら、人生を楽しめた！」



(出身地) 駿東郡小山町。
山梨、神奈川県との県境、裏山の富士山に夕日が沈む家で育ちました。

18歳、28歳、45歳の私は、確実に人の命のはかなさに向き合ってきました。

腎臓病という思いもかけない病気で入院し、同じ病院の看護婦さんの子どもが溺れて救急搬送され、先生方の必死の救命にも関わらず亡くなられた時のお母さんと思われる看護婦さんの絶叫を聞いた時は、自分も腎臓病という予想外の病気治療をしていたこともあり、初めて命のはかなさ尊さを身近に感じました。

(28歳)「28歳までに二人の子どもの母親になりたい」と願っていた私は、次男が8か月の未熟児で生まれて、こども病院にお世話になったとはいえ、無事に退院が出来て希望が叶い、幸せだと話した次の日、その次男をおもちゃの事故で亡くしました。STマーク付きのおもちゃで亡くなるなんて、二度とこんな悲しみを味わってほしくないと必死に訴え、当時の日経新聞の家庭欄でも取り上げていただき、STマークの規格が2年後に変わりおもちゃが乳児の口に入らない大きさになりました。

でも、この出来事で、私は「幸せ」という言葉は、二度と口にしないと決心していました。今ある命は、明日にはないかもしれない・・・ということ、思い知らされた出来事。

(45歳) 子ども3人の親として専業主婦
夫の転勤に伴って5回の引っ越しと高校、中学、小学生の3人の母親として頑張っていた矢先に、夫が精神的な病になりました。そして、私と同じ年の友人であり、子ども達の同級生のお母さん達二人が、45歳の時に癌で亡くなりました。友人の一人は「せめて子どもが高校を出るまで、あと5年生きたい」と私に語っていました。専業主婦で、良かれと思って精いっぱい頑張っていたつもりでも、子育てに悩み、夫は病気になる、そんな矢先の友人二人の死。生きたかったと語った彼女たちの思いを受け止めた時、「死んでいたのは私だったかもしれない・・・」とも思い、生きている自分の命は儲けものの命だと思ふようになりました。

そして、専業主婦、母親として生きてきた自分は、独り善がりの押し付けを家族にしていたのではと気付き、奥さん、お母さんではなく一人の人として出来ることを見つけて、必要とされる人生を生きてみようと思いました。

(47歳) ボランティア活動の始まり
家族の了解を得て東京の講座に通い、その後、精神障がい者5名で結成したビートルズのコピーバンド「やすのりバンド」のマネージャーを引き受けることになり、それが私の社会参加のきっかけとなりました。障がい者の社会参加活動として「夢アーティスト協会」を設立し、音楽、絵画を通じての活動は15年続けました。それと同時にNPO法を学ぶ機会を得て、静岡県東部地域交流プラザの施設長、静岡県東部地域の3つの市民活動センターを設立する責任者として活動してきました。

(58歳) 三島市議会議員となり、今は3期目12年経過しました。

主婦業から決心して社会に飛び出してみたら、いろんな人との出会いがあり、チャンスがあり、主婦では絶対に経験できないようなステージを経験し、人生は面白いと今は心から思っています。
これから残された人生でも次にどんな世界が待っているか楽しみです。そして、人は何度でも挑戦でき、生き直しが出来ると思っています。人生の悲しみ、苦しみも、過ぎてみれば自分の力になり、出会いにつながりました。すべての出会いに感謝！！平成25年に三島市徳倉に地域の居場所「コミュニティスペース・ジモット」を開設し、人と人をつなげる場を提供しています。

主婦業から決心して社会に飛び出してみたら、いろんな人との出会いがあり、チャンスがあり、主婦では絶対に経験できないようなステージを経験し、人生は面白いと今は心から思っています。

これから残された人生でも次にどんな世界が待っているか楽しみです。そして、人は何度でも挑戦でき、生き直しが出来ると思っています。人生の悲しみ、苦しみも、過ぎてみれば自分の力になり、出会いにつながりました。すべての出会いに感謝！！平成25年に三島市徳倉に地域の居場所「コミュニティスペース・ジモット」を開設し、人と人をつなげる場を提供しています。

これから残された人生でも次にどんな世界が待っているか楽しみです。そして、人は何度でも挑戦でき、生き直しが出来ると思っています。人生の悲しみ、苦しみも、過ぎてみれば自分の力になり、出会いにつながりました。すべての出会いに感謝！！平成25年に三島市徳倉に地域の居場所「コミュニティスペース・ジモット」を開設し、人と人をつなげる場を提供しています。



スマイルボックス

大川泰君：先日、日曜例会ソフトバレー大会参加させて頂きました。引っ込み思案で中々輪に溶け込めない性格で父親としてはいつも心配しています。小林会長が試合に出させて下さいまして楽しく喜んでバレーをしていました。家族で夕食してる時「またやりたい！」と。大川家にとって最高の夕食時間でした。スマイルさせてください。ありがとうございました。

篠木喜世君：ソフトバレー大会楽しかったです。ウン十年ぶりにボールと戯れました。29日(土)のポリオキャンペーンもご苦労様でした。暖かくて良かったです。

片野誠一君：休みが多くてすみません。

野村諒子君：紅葉が美しい季節になりました。秋を楽しみましょう。今日は野村のこれまでの人生を聞いていただきます。よろしく願います。

山口雅弘君：先日、リフォームと引っ越しで困っていた際、矢岸さんが迅速に対応してもらったので助かりました。ありがとうございました。本日、月次の検診のため、東京におり例会欠席となりますが、愚息が、何故かゲストで参加させて頂いております。中山さん、皆さんよろしく願います。

藤川智徳君：本日のゲスト山口さん、ようこそいらっしゃいました。スマイルします！

山田定男君：先日のソフトバレー大会でチームワークと助っつの力をお借りし、優勝しました。賞金の一部をスマイルします。

矢岸貞夫君：地区大会欠席のため、代わりに高橋君に出席をお願いしました。よろしく願います。

※理事会報告は次号に掲載します。